

ばか苗病に対する温湯浸漬処理と生物農薬の併用効果

福島県農業総合センター 生産環境部
平成19年度農業総合センター試験成績概要

1 部門名

水稻 - 水稻 - 病害虫防除
分類コード 01-01-23000000

2 担当者

皆川博孝・山田真孝

3 要旨

温湯浸漬処理と生物農薬を併用するとばか苗病に対して防除効果が向上する。

- (1) 温湯浸漬処理はウォーターバスを用い60 10分間処理した。
- (2) 生物農薬は、エコホープ、エコホープDJ、タフブロックを使用した。
- (3) 温湯浸漬処理と上記生物農薬の併用により、温湯浸漬処理単独の発病苗率が1.9%であったのに対し、1.1～0%に低下した。
- (4) 育苗段階での判定結果であり、本田での発生については未確認である。

4 その他の資料等

なし